

日本小児科学会こどもの生活環境改善委員会

### Injury Alert (傷害速報) Follow-up 報告 No. 15

No. 121 金属片を内蔵した加熱式タバコの誤飲による消化管異物 その後

金属片を内蔵した加熱式タバコの誤飲事例報告は既に9例ある(新規例と類似例1-8)。加熱式タバコに金属片が含まれているため、加熱式タバコの誤飲事故で従来のニコチン中毒だけでなく、金属片の誤飲についても評価と対応が必要となった。また、金属片の断端が鋭利であるため、その後の対応について意見が分かれており、実際 Injury Alert 掲載例においても金属片を誤飲した後の対応は病院や医師によって様々であった。

2023年7月、日本中毒情報センターにより、金属片を飲み込んだ事例における金属片の排出状況等をまとめた調査が発表された。同センターによると、2021年8月～2023年2月に、「加熱式たばこに内蔵された金属片を誤飲した」と一般および医療機関から中毒110番に問い合わせがあった5歳以下の事例247件を対象に、事後、電話(一般)および急性中毒症例調査用紙(医療機関)による追跡調査を行い、金属片の排出状況を確認した。その中では、X線(レントゲン)検査で金属片が確認できた57件のうち、金属片が便中に確認(自然排出)できたのが27件で、うち24件は2日後までに排出された。鉗子やマグネットカテーテルで摘出されたのは5件であり、全247件において、消化管穿孔などの重篤例はなかった。

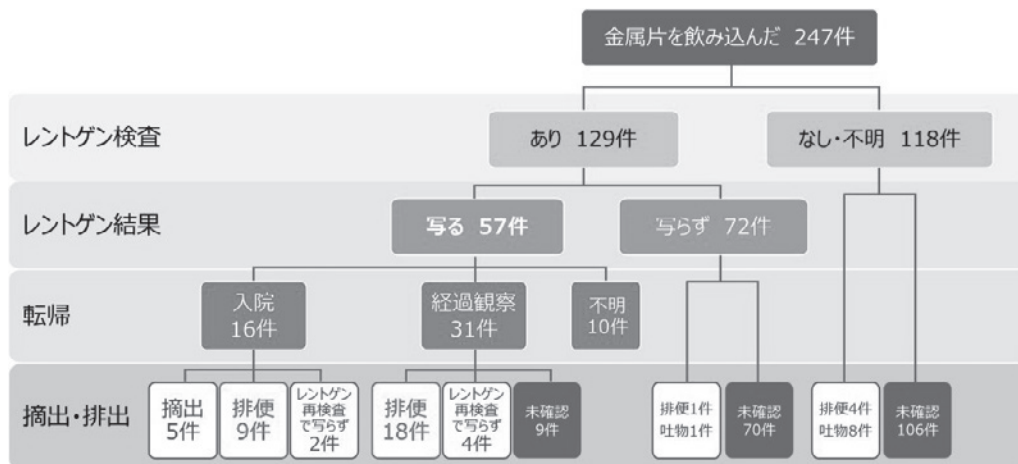


図 公益財団法人日本中毒情報センターの調査による金属片の誤飲に関する検討結果  
※参考文献からの転載

Injury Alert (傷害速報)は傷害の予防を目的としているため、受傷状況と経過、原因物については詳細に記載しているが、治療方法については事実を述べるのみにとどめている。今回、日本中毒情報センターが公表した金属片入り加熱式タバコに関する金属片誤飲事故247例について調査について共有した。参考になれば幸いである。

参考文献

日本中毒情報センター. 新型加熱式たばこ「TEREA (テリア)」 「SENTIA (センチア)」について. 公益財団法人 日本中毒情報センター. <https://www.j-poison-ic.jp/medical-2/terea/>(参照:2024/04/24)